

電子契約システム操作マニュアル



2023年6月

Create Value & Innovation

 おきなわフィナンシャルグループ

電子契約システムの仕組み

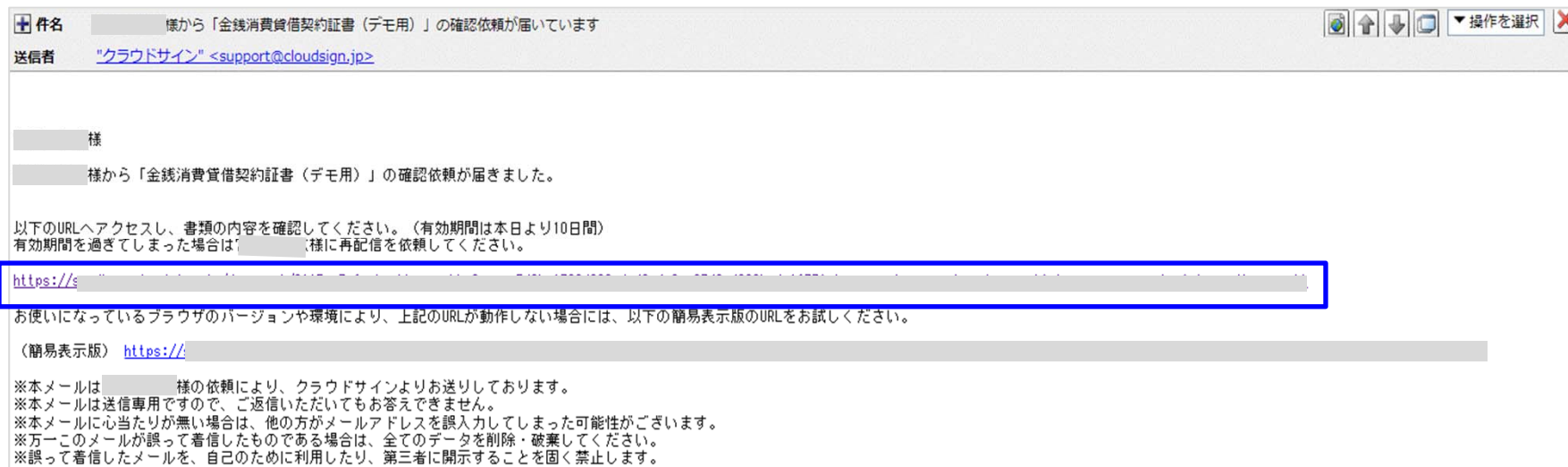


- ・ 電子契約サービスは従来の「紙」と「印鑑」をもって締結していた書面契約に代わり、スマートフォン、タブレット端末、PC等をお持ちのお客さまが自宅、オフィス等に居ながらインターネット上で契約手続きを行う「非対面式」の契約となります。
- ・ 当行では、SMBCクラウドサイン株式会社の電子契約サービスを利用します。
- ・ 契約交渉済の契約書データをアップロードしますので、お客さまが承認すると契約を結ぶことができます。
※電子契約に際し、書類の受信者（お客さま）は別途アプリのインストールなどは必要なく、電子契約が可能です。

契約書データ確認画面（パソコン版）

契約締結までの流れ(PC)

① SMBCクラウドサインから届いた「契約締結依頼」メールに記載されたリンクをクリック



メールに記載されたリンクをクリックすることで、書類確認の画面が開きます。

- ・古いバージョンのウェブブラウザを利用されている場合には、SMBCクラウドサイン上で書類の内容を閲覧できない場合がございます。

その場合、受信メール記載の「簡易表示版」のリンクをクリックしてください。簡易表示版の場合、PDFをダウンロードして確認することになりますが、同意して確認の意思表示を行うことができます。

- ・迷惑メール対策等のためにメールの受信設定をされていないか必ずご確認ください。設定されている方は、「～@okinawa-bank.co.jp」「support@cloudsign.jp」からのメール受信ができるよう、あらかじめメール設定のご確認をお願いします。

契約締結までの流れ(PC)

② 利用規約に同意し、書類を開く

The screenshot shows the SMBC Cloud Sign interface. At the top, it says "SMBCクラウドサイン". Below that, a message reads: "（[redacted]@okinawa-bank.co.jp）様から書類の確認依頼が届きました。" (A document confirmation request has been received from [redacted]@okinawa-bank.co.jp). Underneath is a link for "クラウドサインの使い方" (How to use Cloud Sign). The main content area contains the text: "この書類は秘密のアクセスコードの入力が求められています。" (This document requires the input of a secret access code). Below this, it says: "利用規約に同意の上、（[redacted]@okinawa-bank.co.jp）様から受け取ったアクセスコードを入力して書類の内容を確認してください。" (After agreeing to the terms of use, please enter the access code received from [redacted]@okinawa-bank.co.jp to confirm the document content). There are three callout boxes with arrows pointing to specific elements: 1. "利用規約を確認する。" (Check the terms of use) points to the "利用規約" link. 2. "アクセスコードを入力する。" (Enter access code) points to the input field containing ".....". 3. "利用規約に同意して書類を開く" (Agree to terms and open document) points to the red button at the bottom.

利用規約を確認いただき、「アクセスコード」を入力し「利用規約に同意して書類を開く」ボタンをクリックします。

- ・ ファイルを開くために必要な「アクセスコード」を設定しております。アクセスコードを確認・入力しログインをお願いします。
- ・ アクセスコードは「電子契約サービスアクセスコードのお知らせ」にてご案内します。

契約締結までの流れ(PC)

③契約締結手続き（同意ボタンをクリックし、電子契約締結を完了）

団体信用生命保険			
借入金の受領	借入金の受領は、借主名義の預金口座へ入金の方法によります。		
返済用預金口座	取扱店名	科目	口座番号
	本店	普通	188188

(1/7) (2022.3) 電子契約用

1/1 < >

書類の内容に同意

電子契約を締結する契約書のデータを確認いただきます。

契約書類が複数枚ある場合がございます。その場合、すべての契約書データを確認いただいてから「書類の内容に同意」ボタンをクリックしていただきますようお願いいたします。

同意ボタンをクリックすると、ポップアップにて確認画面が出ますので「同意して確認完了」ボタンをクリックします。

この時点で合意締結が完了し、書類に改ざん不可能な電子署名の処理が施されます。

書類の内容に同意して確認を完了してよろしいですか？

キャンセル 同意して確認完了

契約締結までの流れ(PC)

- ④お客さまへ合意締結完了メールを送信いたします。
メールへ電子署名を施した契約書データを添付いたします。メールに添付されたPDFをダウンロードし、保存をお願いします。



契約書データ確認画面（スマートフォン）

契約締結までの流れ(スマートフォン)

① SMBCクラウドサインから届いた「契約締結依頼」メールに記載されたリンクをクリック



メールに記載されたリンクを押すことで、書類確認の画面を開くことができます。

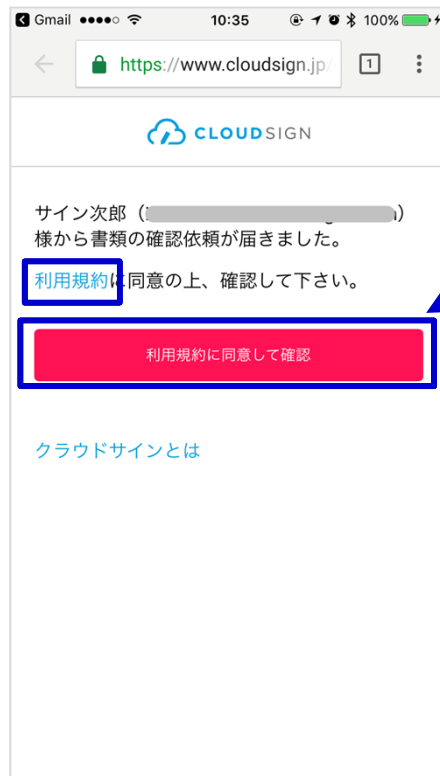
- ・古いバージョンのウェブブラウザを利用されている場合には、クラウドサイン上で書類の内容を閲覧できない場合がございます。

その場合、受信メール記載の「簡易表示版」のリンクをクリックしてください。簡易表示版の場合、PDFをダウンロードして確認することになりますが、同意して確認の意思表示を行うことができます。

- ・迷惑メール対策等のためにメールの受信設定をされていないか必ずご確認ください。設定されている方は、「～@okinawa-bank.co.jp」「support@cloudsign.jp」からのメール受信ができるよう、あらかじめメール設定のご確認をお願いします。

契約締結までの流れ(スマートフォン)

②利用規約に同意し、書類を開く



利用規約を確認いただき、「アクセスコード」を入力し「利用規約に同意して確認」ボタンをクリックします。

- ・ ファイルを開くために必要な「アクセスコード」を設定しております。アクセスコードを確認・入力しログインをお願いします。
- ・ アクセスコードは「電子契約サービスアクセスコードのお知らせ」にてご案内します。

契約締結までの流れ(スマートフォン)

③ 契約締結手続き (同意ボタンをクリックし、電子契約締結を完了)

秘密保持契約書.pdf

秘密保持契約書

本秘密保持契約書は、甲乙両当事者間で取り交わすこととなる契約（以下、「本契約」といいます。）として、甲乙両当事者間で取り交わされたものと見做す。また、本秘密保持契約書（以下、「本契約」といいます。）を締結する。

甲	乙
住所 : 東京都港区六本木4-1-4 名称/名称 : サイン 次郎	住所 : 東京都港区六本木4-1-4 星崎ビル 名称/名称 : クラウド 太郎
契約締結日	契約締結日
契約期間	契約期間
契約内容	契約内容
契約締結場所	契約締結場所
契約締結日時	契約締結日時

書類の内容に同意して確認を完了してもよろしいですか?

キャンセル **同意して確認を完了する**

3/3 修正する 確認を完了する

電子契約を締結する契約書のデータを確認いただきます。

契約書類が複数枚ある場合がございます。

その場合、すべての契約書データを確認いただいてから「書類の内容に同意」ボタンをクリックいただきますようお願いいたします。

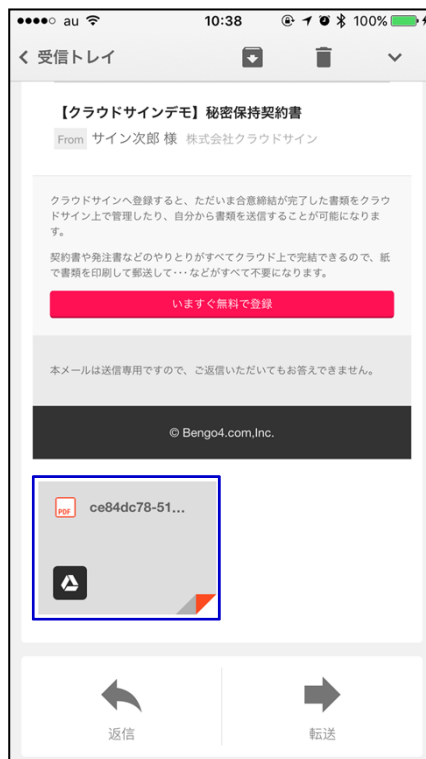
同意ボタンをクリックすると、ポップアップにて確認画面が出ますので「同意して確認を完了する」ボタンをクリックします。

この時点で合意締結が完了し、書類に改ざん不可能な電子署名の処理が施されます。

契約締結までの流れ(スマートフォン)

④お客さまへ合意締結完了メールを送信いたします。

メールへ電子署名を施した契約書データを送付いたします。メールに添付されたPDFをダウンロードし、保存をお願いします。



電子契約システムについて（SMBCクラウドサイン）

安心の証拠力

SMBCクラウドサインでは、本人の同一性の確認・書類に改ざんがないことを証明することができ、合意締結された書類は十分な証拠力を有します。

・受信者の特定・認証

SMBCクラウドサインでは、送信者が書類を送ると、受信者のメールアドレス宛に、書類を閲覧・確認するためのユニークURLを都度発行いたします。このURLに悪意を持った第三者が不正にアクセスするためには、1秒間に1億回ランダムなURLを作成してアクセスを試みても、宇宙の寿命より長い期間が必要です。従って、このURLをクリックできるのはメールアドレスの保持者のみであり、これにより本人を特定しています。

また、万が一SMBCクラウドサインからのメールそのものが流出してしまった場合でも、送信者は、受信者が書類を開くためのアクセスコード（パスワード）を予め設定することができ、それを別途受信者に連絡しておくことで、当事者外による書類の閲覧を防ぐことができます。

・双方の合意の意思表示の証明

SMBCクラウドサインでは、送信者が送ったPDFファイルに対して受信者が確認・同意することにより、合意締結が成立します。（確認完了済みのPDFファイルに、弁護士ドットコム株式会社が相互同意を示す改ざん不可能な電子署名を付与いたします）。

・書類に対する改ざん防止

SMBCクラウドサインで合意締結されたすべての書類には、SMBCクラウドサインのみが発行可能な電子署名が付与されますので、それにより真正な書類を判別することができます。電子署名の仕組みには、強固な暗号化方式によって守られている公開鍵暗号方式に基づくデジタル署名を採用しています。

SMBCクラウドサインのセキュリティ

SMBCクラウドサインは、お客さまの重要な書類をお預かりするサービスであるため、セキュリティには万全を期しております。

・暗号化通信・ファイアウォール

通信における情報漏洩、改ざんや成りすましを防ぐために、お客さまとのやり取りは常に最大暗号強度が256bit、鍵長2048bitの公開鍵暗号という金融機関レベルの強固なSSLで暗号化しております。

また、外部のネットワークからの攻撃や不正なアクセスからデータの機密を保護するために、ファイアウォールにより機密情報をインターネットから隔離して保管しています。

・書類のバックアップ

書類のデータは常にバックアップしています。複数の施設にまたがる複数のデバイスにて多重にバックアップしているため、災害時等でも紛失の心配がありません。

・機密保持ポリシー

お客さまの同意を得たとき、または法令により要求される場合など、特定のごく限られた状況を除いて当社スタッフがお客さまの書類の内容やタイトル、取引先情報を閲覧することはございません。

なお、SMBCクラウドサインのシステム提供をおこなう弁護士ドットコム株式会社は、情報セキュリティマネジメントについての国際標準規格「ISO 27001 (ISMS)」を取得し、情報の機密性・完全性・可用性の維持、改善に取り組んでいます。(2016年10月取得済)